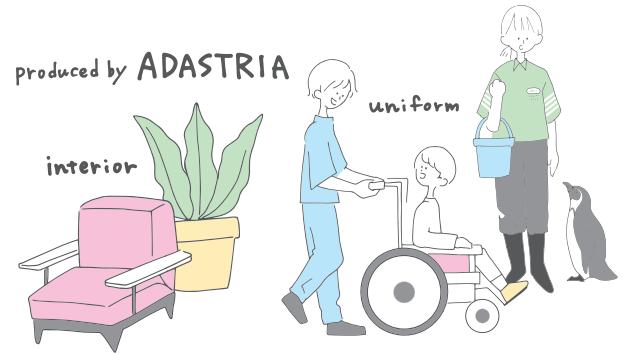


A

BUSINESS REPORT 2024

第74期 年次報告書 2023.3.1-2024.2.29



ADASTRIA
Play fashion!

株式会社アダストリア
(証券コード:2685)



代表取締役会長
福田 三千男

代表取締役社長
木村 治

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2024年2月期における事業のご報告をするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

創業70周年の節目の年に、過去最高の連結売上高・営業利益を創出

2024年2月期は、社会活動が正常化し、本格的に人流が回復しました。一方で円安の常態化、ロシア・ウクライナ情勢と中東情勢の長期化、資源・エネルギー価格や人件費および物価の上昇、猛暑や暖冬など企業経営にとって難しい状況も多くありました。その中であっても、コロナ禍の厳しい期間に投資を続けたことが実を結び、ブランド力や商品力の向上に加え、ECの拡大や、外出需要とファッションのカジュアル化の追い風を的確に捉え、創業

70周年の節目の年に、過去最高となる連結売上高・利益を達成することができました。業績が向上したことで株価も大きく上昇し、株主のみなさまとも成果を分け合うことができたと考えています。

2010年に「4回目のチェンジ」として取り組みを開始し、構築してきたSPA体制による「適時・適価・適量」の事業運営が組織に根付き、暖冬や円安などの逆境を乗り越える地力がついてきたことが、この最高益の背景にあります。また店舗やECを通じてスタッフがお客様にブランドや商品の良さをしっかりと訴求し、価格を引き上げることができたことが、結果に繋がったと考えています。

2025年2月期は次なる挑戦への準備の年に

中期経営計画で掲げた「マルチブランド、カテゴ

リー」、「デジタルの顧客接点、サービス」、「グローバル」、「新規事業」の4つの成長戦略は順調に進捗しており、目標であるROE15%は2年前倒し、売上高2,800億円は1年前倒しで達成の見通しとなりました。円安や人件費の上昇など、コスト面では当初の想定よりも厳しい状況はありますが、営業利益の額についても、引き続き当初目標の224億円を目指してまいります。

2025年2月期は、中期経営計画の最終年度である2026年2月期の数値目標に向かいながら、その先を見据えた準備の年と位置付け、さまざまな施策を実行してまいります。外部企業との連携やお客さまとの関係を一層強化し、当社の目指すグッドコミュニティを実現するため、BtoB事業やM&Aを今後も推進します。デジタル分野においても、自社ECのドットエステを外部企業にも

オープンにし、価値を共創する進化を続けています。またグローバル事業でも、台湾と香港でマルチブランドの深化、中国大陸でリアルとECのクロスチャネルの確立、東南アジアでタイ2号店とフィリピン1号店の出店など、成長市場である海外の需要を捉えるための投資を継続してまいります。

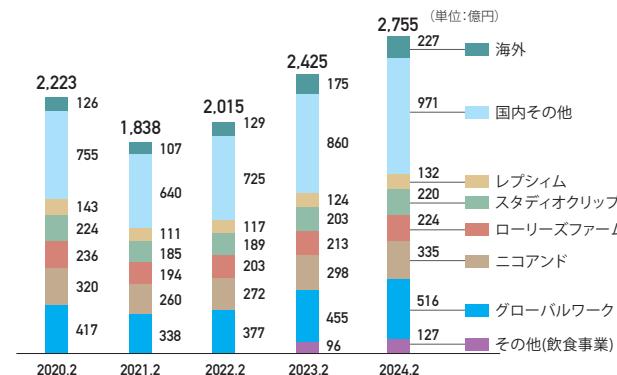
また、サステナブルでは、「環境を守る」「人を輝かせる」「地域と成長する」の3つの重点テーマのもと、その取り組みを一層強化・推進するべく、戦略・実行を担う専任組織として、「サステナビリティ推進室」を設置しました。新たな推進体制のもと、サステナビリティ目標の実現に向けた取り組みを加速していきます。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

★ 業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2,755億円	180億円	183億円	135億円
前期比 113.6%	前期比 156.4%	前期比 152.9%	前期比 179.2%

● ブランド別売上高の推移(国内・海外)



● 店舗数



中期経営計画の目標達成を見据えた変革と、新たなステージへの挑戦

当社グループでは、「グッドコミュニティ共創カンパニー」をめざして、提供価値の拡張と、お客さまの拡張の2軸で、大きく4つの成長戦略を策定し、推進しています。

成長戦略Ⅰ マルチブランド、カテゴリー

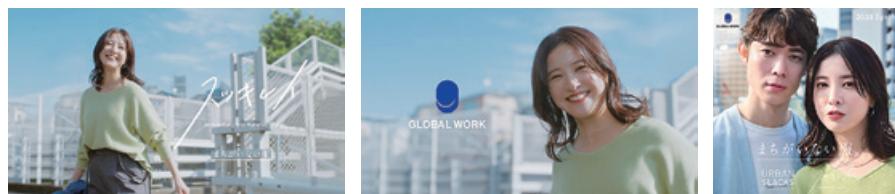
● 2024年2月期は通期で全店合計(アダストリア単体)における月次売上高前年超えを達成

当社では、月次売上速報を開示しています。2024年2月期(2023年3月～2024年2月)においては全ての月で前年を超える売上高を記録しており、堅調に推移しました。特に、夏物商材の販売が好調に推移した2023年7月は、同時にセール期間でも過度な値引きを抑え、客単価の改善を行ったことにより、前年同月比120%を記録。暖冬となった2024年1月についても、自社開発素材を用いた冬物アウターが好調だったことなどにより、前年同月比114%を記録しました。



● 「GLOBAL WORKの服は、まちがない服。」GLOBAL WORKが新展開をスタート

「GLOBAL WORK(グローバルワーク)」は、2024年ブランド設立30周年を迎えるにあたり、お客さま、そしてブランドに関わる全ての人々が「GLOBAL WORKの服は、まちがない服。」と感ずることのできる商品、サービスを提供するべく新しい展開をスタートいたしました。展開にあたっては、吉高由里子さん、宮沢氷魚さんを新ブランドアンバサダーにお迎えし、新TVCMシリーズ「まちがないふたり。」を放映。特設WEBサイトも開設し、さらなるお客さまへの価値提供を目指していきます。



※こちらから月次売上速報をご覧ください
<https://www.adastria.co.jp/ir/highlights/sales/entry-16314/>

成長戦略Ⅲ グローカル

● 海外事業全体で増収増益、堅調に海外出店が加速

海外売上高(円換算)については、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復や新規出店の寄与などにより、前期比で中国大陸173%、香港126%、台湾146%の増収となりました。特に台湾では、マルチブランド戦略に沿った新規出店が増収に寄与しています。

また、東南アジア地域では、2024年夏にタイ2号店・フィリピン1号店を出店予定であり、堅調に新規出店が増加しています。



成長戦略Ⅳ 新規事業

● 「外食アワード2023」において、ゼットンの公園再生事業が外食事業者部門を受賞

外食産業記者会が主催となり「外食産業界でその年に活躍した人物や団体」を表彰する「外食アワード2023」において、ゼットンの公園再生事業が外食事業者部門を受賞しました。

2023年4月、横浜・山下公園にオープンした「THE WHARF HOUSE(ザ・ワーフハウス)」は、飲食のみならず、足湯、バーベキュー施設、地元横浜のお土産物ショップのほか、お子さま連れを配慮した設備を充実させ、さまざまな世代の利用者に多角的な楽しみ方や過ごし方を提案したことで注目を集めており、外食産業の可能性を拓いています。



● イトーヨーカ堂に「FOUND GOOD(ファウンドグッド)」を提供

当社は2024年2月より総合スーパーのイトーヨーカ堂に、専用のアパレルブランド「FOUND GOOD(ファウンドグッド)」の提供を開始しました。

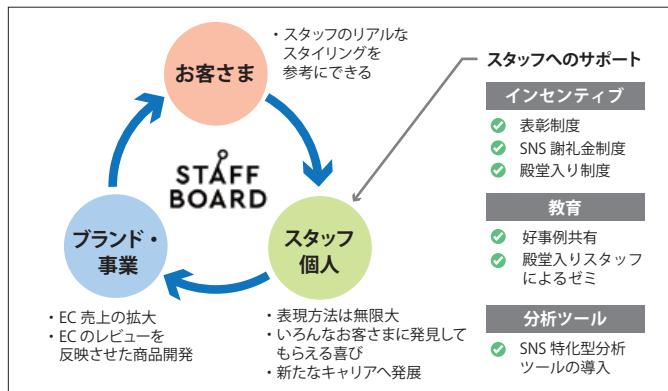
BtoB事業を手掛けるビジネスプロデュース本部が商品を企画・生産、売り場の空間演出や販促も手掛けており、販売スタッフに向けた接客研修や商品説明会も行うなど、サービスも含めてアダストリアがノウハウを提供する形となっています。



成長戦略Ⅱ デジタル顧客接点、サービス

● デジタル接点の拡大に向けたチャレンジ：「スタッフボード」

自社ECのドットエスティで、店舗スタッフがコーディネート提案する「スタッフボード」は、2018年のスタート以降、さらなるEC展開の伸長を推進しています。特に2024年2月期は教育制度の拡充に力を入れ、「スタッフボード」経由の売上とフォロワー数などが上位の「殿堂入りスタッフ」が、自身のノウハウやスキルを他のスタッフにも提供することで、総フォロワー数・スタボシェア率ともに、大きく伸長しました。



指標	2019年(初年)	2022年2月	2023年2月	2024年2月
スタッフボード参加人数	449人	3,920人	3,990人	4,098人
総フォロワー数 ^(※1)	48万人	340万人	573万人	1,035万人
スタッフボードシェア率 ^(※2)	4.6%	19.4%	27.2%	29.1%

※1 総フォロワー数：スタッフボード、instagram、TikTok、YouTubeほかSNSフォロワー数の延べ総計。

※2 スタッフボードシェア率：EC売上におけるコンテンツを経由して商品購入された売上上の比率。1商品購入に対して計測対象は1コンテンツとし、計測対象期間は30日間。

また、「スタッフボード」だけではなく、SNS展開の強化にも一定の進捗が見えています。SNSの重要性が増している中、スタッフの頑張りでフォロワー数も増えていることから、社内インフルエンサーのインセンティブを拡充し、教育制度も充実させました。その結果、2024年2月期末のスタッフ個人のSNSとスタッフボードの総フォロワー数が、前期末573万人から1,035万人と大きく増加しました。

ハヤコ (フォロワー 23万人)
ドットエスティメディア部

Hinechi (フォロワー 14万人)
ドットエスティメディア部

Rina (フォロワー 18万人)
LOWRYS FARM イオンモール松本店

● OMO (オンラインとオフラインの融合) 戦略の推進

当社ではドットエスティ内でリアル店舗へと誘導するイベント告知などを行い、リアル店舗とECの共存共栄を推進してきました。2021年に初出店したOMO型店舗の「ドットエスティストア」もそのための取り組みの一つであり、各ブランドの商品が集結するドットエスティの強みがリアル店舗に反映されています。

さらに、「ドットエスティストア」ではデジタルサイネージを活用した新しい接客体験を提供しています。購入履歴やお気に入りなどの情報を見ながら、よりパーソナルなスタイリング提案を実現しました。



デジタルを通じて店舗とECの融合を加速し、体験価値を広げていくことで、店舗をさらにワクワクして便利で魅力のある場に変革しています。

2023年10月からは、顧客体験のさらなる充実と利便性の向上を図るため、2種類の店頭受取りサービスを開始しました。

QUICK PICK (クイックピック)

単一ブランドの商品をECで購入した翌日に店頭で受取ることができるサービス

#最短翌日
#送料無料
#好きなお店で

MULTI PICK (マルチピック)

EC在庫と連携し、1店舗で複数ブランドの商品を1度に受取ることができるサービス

#複数ブランドOK
#送料無料
#好きなお店で

----- ECでのお買い物をより便利に、より楽しく、サービスを今後も展開していきます。 -----

ファッションのワクワクを、未来まで。

当社は、社会課題と事業との関連性を考慮し、取り組むべき重点テーマを定め、サステナブルな経営の推進に向けて取り組んでいます。

● サステナビリティへの取り組みに関する各KPIの進捗

当社では、各重点課題におけるサステナビリティ方針および具体的目標・KPIを掲げており、その取り組みの進捗を開示しています。

	活動ビジョン	KPI	進捗
 ENVIRONMENT 環境を守る	未来に繋がるものづくり	2030年までに全商品のうち半分以上をサステナブルな原料・加工へと切り替える	・独自のサステナブルマーク付与率17.2%まで伸長
	環境への配慮と営業活動の両立	2050年カーボンニュートラルの実現	・国内連結ベースで温室効果ガス排出量の算定完了
	ファッションロスのない世界	衣料品在庫の焼却処分ゼロ	・衣料品在庫焼却処分ゼロの継続 ・回収BOX170店舗/回収量34t
 PEOPLE 人を輝かせる	心身ともに健康で、個性や能力を發揮できる組織	2025年までに女性の上級管理職を30%、女性管理職比率を45%以上に引き上げる	・女性の上級管理職：19.1% ・女性の管理職：35.1%
		健康経営優良法人ホワイト500の認定	・健康経営優良法人2024認定(2年連続)
 COMMUNITY 地域と成長する	出店地域の活性化 生産地域の持続可能な発展	2023年までに生産工場のパートナーシップ認定を進める	・認定済み49工場（自社生産背景仕入数の約7割） ・工場モニタリング32件/年

サステナビリティ経営の加速

● サステナビリティ推進室を新設し、サステナブル経営をさらに加速

サステナビリティにおける戦略・実行を担う専任組織として、2024年3月1日付で新たに「サステナビリティ推進室」を設置いたしました。持続可能な環境・社会の実現に向けてグループのサステナブル経営を一層強化・推進してまいります。

● CDP気候変動質問書2023「Bスコア」取得

2023年のCDP質問書を通じて環境影響を開示し、その評価結果として2024年2月6日付で「B」スコアを取得いたしました。気候変動や国際イニシアティブにおいて、当社の体制や目標・戦略、取り組みや適応策が高い評価を得ました。



● ADOORLINKが社会・環境に配慮した企業に対する国際認証「B Corp」を取得

サーキュラーエコノミーの実現と環境負荷の少ないファッションを提供するビジネスモデルが評価され、ADOORLINKが「B Corp」を取得しました。ADOORLINKでは、サステナブルな素材や製造技術にこだわったライフスタイルブランド「O0u(オー・ゼロ・ユー)」や、「お客さま参加型」でリユースやアップサイクルの体験を提供するコンセプトストア「OFFSTORE(オフストア)」などを展開し、全国各地でのポップアップストアやイベント開催を通じて、お客さまに透明性と持続性をベースとした新しい価値を提供し続けていきます。



TOPICS

Socialへの取り組み

1 健康経営推進体制を強化する取り組みとして、グループ従業員が参加する「Aداstria Wellness Committee (アダストリア ウェルネス コミッティ)*」を設置。従業員自ら健康増進活動に取り組む環境を醸成するとともに、全従業員を対象とした健康相談窓口の設置や健康イベントの開催、全従業員に向けた健康リテラシー向上のセミナー開催など、従業員の健康増進活動の具体化も推進しています。
 ※健康経営施策に従業員の声を反映し、社内に波及させる役割を担います。



2 ADASTRIA DIVERSITY MEETINGとは、全ての人がファッションによって、それぞれの人生やキャリアを楽しむことを目的としたアダストリアのダイバーシティに関する活動のことで、2023年は各分野の第一線で活躍する女性社員や、キャリア拡大・研修などにチャレンジしてきた社員によるパネルディスカッション、女性の健康セミナーなどを実施しました。



株主優待制度のご案内

株主のみならずには、株主であると同時に当社ブランドのファンであっていただきたいという思いから、全国の当社グループの各店舗（WEB店舗、株式会社ゼットンが運営する全店舗は除く）でご利用可能な株主様ご優待券を贈呈させていただきます。 (権利確定日:毎年2月末日)

※「株主様ご優待券」をご利用いただけるブランドおよび店舗は、随時変更となる可能性があります。

2年未満保有の株主さま		2年以上の連続保有の株主さま	
保有株式数	株主様ご優待券	保有株式数	株主様ご優待券
100株以上1,000株未満	3,000円	100株以上1,000株未満	5,000円
1,000株以上10,000株未満	10,000円	1,000株以上10,000株未満	12,000円
10,000株以上	20,000円	10,000株以上	22,000円

(ご注意)

ご家族やご友人を除く第三者に、株主様ご優待券を有償で譲渡する行為および譲り受けた当該第三者によるご利用は、固くお断りさせていただきます。株主様ご優待券の譲渡や譲受に係るトラブル、有償での譲受の結果、当社グループ各店舗でのご利用を制限された場合などにおいても、当社は一切の責任を負いかねます。その他、本券に関する注意事項は、当社コーポレートサイトをご確認ください。

<https://www.adastria.co.jp/ir/stock/dividend/>



●「2年以上の連続保有」の判断方法について

毎期末の2月末日時点と毎中間期末の8月末日時点の「株主名簿」において、同一の株主番号で連続5回以上、1単元(100株)以上を保有し続けられた記録を基準といたします。

単元未満株式(1株～99株)をお持ちの株主さまへ

単元未満株式(1株～99株)については、証券市場で売買することはできません。証券会社の口座でお持ちの株式については、お取引先の証券会社でお手続きください。また、特別口座でお持ちの株式については、当社の特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

単元株式

株主総会で議決権を行使できます。証券市場で売買できます。

単元未満株式

株主総会で議決権を行使できません。証券市場で売買できません。

株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL.0120-232-711(通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL: https://www.adastria.co.jp/ir/koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●会社概要

名称	株式会社アダストリア
本部住所	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ27階
電話番号	03-5466-2010(代表)
設立	1953年10月22日
資本金	2,660百万円
事業内容	衣料品・雑貨等の企画・製造・販売
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 常陽銀行 みずほ銀行 三井住友銀行
従業員数	正社員6,603名(グループ合算)
店舗数	国内:1,370店舗/海外:122店舗/飲食事業:71店舗
グループ会社	株式会社BUZZWIT 株式会社エレメントルール 株式会社ADOORLINK 株式会社ゼットン Adastria Asia Co., Ltd. 爱徳利亚(上海)商贸有限公司 你可安(上海)商贸有限公司 爱徳利亚台湾股份有限公司 Adastria (Thailand) Co.,Ltd. Adastria USA, Inc. Velvet, LLC 株式会社アダストリア・ロジスティクス 株式会社アダストリア・ゼネラルサポート 久恩坎貿易(上海)有限公司 赛爱思国际物流(上海)有限公司

●取締役(2024年5月23日現在)

代表取締役会長	福田 三千男
代表取締役社長	木村 治
専務取締役	北村 嘉輝
専務取締役	福田 泰生
社外取締役	堀江 裕美
社外取締役	水留 浩一
社外取締役	松岡 竜大
社外取締役	西山 和良
取締役(常勤監査等委員)	遠藤 洋一
社外取締役(監査等委員)	海老原 和彦
社外取締役(監査等委員)	茂木 香子

●株式の状況(2024年2月29日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	48,800,000株(自己株式3,148,470株を含む。)
株主数	55,893名

大株主(上位10名)

株主名	所有数(千株)	持株比率(%)
株式会社フクソウ	17,132	37.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,308	7.2
豊島株式会社	2,000	4.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,564	3.4
福田 三千男	922	2.0
アダストリア従業員持株会	638	1.4
VICTORY TRIVALENT INTERNATIONAL SMALL-CAP FUND	468	1.0
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	454	1.0
SMB C日興証券株式会社	448	1.0
福田 仁美	400	0.9

*持株比率は自己株式(3,148,470株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(千株)	構成比(%)
外国人	274	6,585	13.5
個人・その他	55,206	15,068	30.9
金融機関	30	5,860	12.0
事業会社・その他法人	353	19,629	40.2
金融商品取引業者	30	1,657	3.4
合計	55,893	48,800	100.0

*個人・その他には自己株式を含めて表示しています。

A D A S T R I A

— *Play fashion!*



株式会社アダストリア

[証券コード: 2685]

〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ27階
Tel. 03-5466-2010 (代表)